

向上訓練コース開発に関する考察

研究担当者

開発研究第1部

機械系研究室

脇山 雅史

序 文

現在公共訓練施設で開設されている各種の向上訓練コースは、必ずしもその全てが満足いく状況にあるとは言えないのでは、なかろうか。そこで、今までの向上訓練コースの内容について見直しを行い、企業ニーズに適合した向上訓練コースをいかに開発したらよいか、つまり、具体的な訓練コース開発の手順をどうしたらよいか検討した。

これまで、向上訓練コース開発については、種々研究されているが、ここでは、その視点を『向上訓練コースが、企業の生産コストの低減に、いかに貢献できるか』つまり、企業の生産効率を高めるには、何が求められているか、に置いた。そこで、企業のアンケート調査と同時に、生産現場の観察を行い、現場の生産工程、作業方法、標準作業の詳細な分析を行うことによって、そのなかからウイークポイントを見つけ出して、訓練コースの開発を行ったものである。つまり、ニーズ調査からコース開設までの手法を具体的に解説し、報告書としてとりまとめたものである。

本報告書が、公共職業訓練の関係者に広く読まれ、今後の参考にさせていただければ幸いであり、また、忌憚のないご意見、感想などが寄せられることに期待している。

今回の向上訓練コース開発の研究にあたり、多忙のなかご指導、ご協力いただいた各企業及び長野技能開発センターの下記の方々に感謝申し上げます。

(研究委員)	布 施 栄 一	長野技能開発センター
	小 林 信 義	〃
	仁 科 典 雄	〃
	中 村 則 幸	〃
	若 松 巧	〃

昭和62年3月31日

職業訓練研究センター所長
多賀谷 敏 夫

訓研調査研究資料 第76号

向上訓練コース開発に関する考察

発行 1987年3月

発行者 職業訓練研究センター

所長 多賀谷 敏 夫

〒229 神奈川県相模原市相原1960

電話 0427-61-9911(代)

印刷 ㈱相模プリント

〒229 神奈川県相模原市東橋本1-14-17

電話 0427-72-1275